

日本人会会員各位

ベルギー日本人会主催

## ワイナリー訪問と秋のソワーニュの森散策

ブリュッセルと境界を接する Overijse にベルギーでは珍しいワイナリーがあります。（お車でしたら高速 E411（通称ナミュール高速）2 番出口から約 1 キロ。または Delta や Herrmann-Debroux 等から De Lijn バス利用（[www.delijn.be](http://www.delijn.be)）で約 20 分）

葡萄の栽培には適さないこの地でどのようにワインを作っているのか。秘密はガラスの温室にあります。ガラスの温室で天塩にかけて栽培される最高級の葡萄。その葡萄から作られています。今回、葡萄温室や貯蔵庫の見学及びワインの試飲を企画しました。購入も可能です。珍しいベルギーワインに出会える絶好の機会をお見逃しなく。そして、親睦会を兼ねたランチ後はソワーニュの森へご案内します。『ブリュッセルの肺』と呼ばれる広大なソワーニュの森で森林浴をお楽しみ下さい。たくさんのご応募をお待ちしております。



2018 年 10 月 20 日（土）プログラム（予定）

- 10 :50 現地集合（Druivenserre en Wijnkelder Soniën、Brusselsesteenweg 538 - 3090-Overijse）
- 11 :00 ワイナリー見学（葡萄温室、貯蔵庫）、テイスティング（購入もできます）
- 12 :30 ランチ
- 14 :00～ ソワーニュの森散策（任意参加になります。ランチ後自由解散も可）

**参加費： 30€** | 見学科・ランチ込み

**定員：** 先着順 40 名（参加者へは事前に詳細を記載した確認書をお送りします。）

**参加条件：** 日本人会会員ご本人及びその同居家族

## お申し込み方法

以下を記入の上、日本人会事務局まで原則 e-mail にて 10 月 4 日まで [jimukyoku@nihonjinkai.be](mailto:jimukyoku@nihonjinkai.be) お申込みください。（但し、定員になり次第締め切りさせていただきます）

件名：ワイナリー訪問申し込み

①ご氏名 + 登録会員企業名（個人会員はその旨明記）

②ご同伴者全員のお名前+（続柄）

③日中連絡先電話番号（できれば携帯番号）



<豆知識> Overijse の葡萄栽培と Soniën の歴史（参考：<https://www.sonien.be/>）

1865 年、Overijse（オーヴァレイセ）の隣町の Hoeilaart（ファイラールト）に Felix Sohie（フェリックス・ソイー）という人が最初の葡萄温室を建設しました。そして 1878 年に Overijse の Danhieux（ダニユー兄弟）が Overijse に葡萄温室を作ります。温室で丁寧に栽培される大粒の葡萄は、大成功を収め、数十年後には約 3 万 5 千の温室から出荷される食用葡萄の販売により、4500 もの家族が富を手に入れました。その頃、その葡萄栽培の利益で建てられた屋敷は今でもあちこちに残り、かつての黄金時代を彷彿させ、serristenvilla（セリストのヴィラ）と呼ばれています。serrist とは葡萄温室で葡萄を栽培している人、という意味です。

当時はこの高価な葡萄は一粒いくらで取引され、薬としてさえ重宝され、Hoeilaart -Overijse からブリュッセルへ葡萄の運搬専用のトラムが引かれていました。

1940 年代には戦争の影響でワインを輸入できなくなり、Hoeilaart - Overijse の葡萄がワイン製造に使われるようになりました。今回、訪問する Soniën（ゾーニエン）を運営する Luppens 家は、1978 年にワイナリーを買い取り、以降、葡萄ジュース、ワイン、発砲ワインを製造し続けています。